

] pexip [



Pexip Control Center

Pexip Control Centerは、企業の管理者、パートナー、ディストリビューターなど、全てのユーザーの管理・分析作業を1つの使いやすいハブにまとめます。使用状況やデバイス管理に関するリアルタイムデータおよび過去のデータにアクセスできるため、ユーザーエクスペリエンスに関する問題の根本原因を迅速に特定し、テクノロジー戦略に関して適切な判断を下すことができます。



豊富なデータインサイト

Pexip、Microsoft Teams、Google Meet用の会議に関するライブデータおよび過去のデータインサイトを閲覧することが可能で、Cloud Video Interoperabilityの使用に関する深いレベルのデータも含まれています。



ROIの最大化

利用状況やコラボレーションのデータを長期的にモニタリングすることで、会議設備に関連する投資をどこに集中させるべきかを決定し、全体的なコラボレーション技術戦略を最適化するのに役立つ実用的なインサイトを得ることができます。



瞬時の視認性

ビデオ会議システムや会議室の利用状況を即座に把握できるため、ビデオ会議システムの健全性をリアルタイムに診断し、時間をかけてコラボレーションスペースや機器のニーズに関する戦略的な判断を下すことができます。

Pexip Control Centerが企業の管理者をサポートする方法：

- Microsoft Cloud Videoの相互運用性について、独自の洞察を長期的に提供します。
- 進行中のライブ会議や参加者ごとの品質指標を確認できるため、問題解決のスピードが上がり、リアルタイムでの解決が可能になります。
- ソフトウェアのバージョンや地理的な場所などユーザーやデバイスの詳細情報を確認することができるため、潜在的な問題を発生前に特定することが容易になります。

機能：

使用状況を一目で把握

概要ダッシュボードは、組織で行われている仮想会議の即時のヘルスステータスを提供し、使用状況の概要・分析、および時間の経過に伴う参加者の合計分数（参加者ベース）と会議の数（会議ベース）の合計数を示すインタラクティブなグラフを使用して、サービス利用状況を監視するのに役立ちます。

全ての会議をリアルタイムで監視

会議ダッシュボードでは、Pexip、Microsoft Teams、Google Meetのライブ会議のサマリーや詳細情報（参加者別のメディア統計など）を確認でき、エクスペリエンスの問題をリアルタイムで特定し解決することができます。

使用状況やコラボレーションに関する豊富なインサイト

アナリティクスダッシュボードでは、インタラクティブなグラフを使って企業の利用状況を時系列で分析することができ、以下のような全社型の会議の利用状況やコラボレーションを把握することができます：会議数、参加者総数、会議タイプ別の最大同時参加者数、参加者の合計分数、どのタイプの会議が行われているか（Pexip Meeting、Microsoft Teams、Google Meetなど）、上位10のデバイスとユーザー数、参加者の接続方法（ビデオシステム、ウェブ、デスクトップ、モバイルアプリ）、データセンターなどです。

詳細情報については、[pexip.com/control-center](https://www.pexip.com/control-center) をご覧ください。

ビデオシステムの管理

Video Systemのダッシュボードには、ビデオシステムの基本情報（ビデオアドレス、デバイスタイプ、ソフトウェアバージョン）や、ビデオ会議システムの状態（オンライン、会議中、オフライン）など、ビデオシステム固有のデータが表示されます。

ビデオ会議室の管理

Roomsのダッシュボードには、すべての会議室の概要、システムの基本情報（名前、ビデオアドレス）、会議の状態など、ビデオ会議室固有のデータが表示されます。

全てのユーザーを管理

Usersのダッシュボードでは、すべてのユーザーの概要、基本的なシステム情報（名前、ビデオアドレス、役割）、ステータス（会議中、オンライン、オフライン）、使用状況（総通話数、総通話時間、平均通話時間）など、ユーザー固有のデータが表示されます。

・記載された内容は、予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください（2021年9月11日現在）。
・記載された会社名や製品名は、各社の商標や登録商標です。